

次号予告

2015年12月号

特集

病院看護師が訪問看護をやってみた!

訪問看護ステーション体験研修の狙いと成果

よりスムーズな在宅療養への移行には、病院の看護師が訪問看護の現場を知ることや、顔の見える連携が重要になります。本号では、東京都訪問看護ステーション協議会が10年間にわたり実施してきた病棟看護師の訪問看護ステーション1日体験研修の取り組みを紹介し、そのしくみや意義から、より質の高い在宅療養をめざすための連携のあり方を考えます。

病院看護師が在宅療養の現場を知る意味

●嶋森好子

訪問看護ステーション1日体験研修のしくみと狙い

●柴田三奈子

【実践報告】

訪問看護ステーション1日体験研修が

病院看護に活きる●遠井万里子

訪問看護ステーション1日体験研修から

訪問看護へ●矢部亜沙美

【座談会】

訪問看護ステーション体験研修をやってみて

——やってみて良かったこと、苦労したことそれぞれの立場から

●徳江幸代、吉富洋子、藤原麻由礼、平野美理香、

伊藤文子[司会]

特別記事

オマハシステムとは何か?

実践の可視化・質評価を可能にするツール

●長江弘子ほか

NPO法人フローレンスによる障害児専門訪問保育

編集後記

10月2～3日に開催された「第46回日本看護学会——在宅看護」取材しました。その教育講演Ⅰで、地域包括ケア推進の背景として、原因が複雑であることを認めて、個々によりそう「生活モデル」をよいと考える社会に変わってきたこと、また、多数に共通する問題を対象にすることが多かった公衆衛生・医療・社会福祉が個々の問題へ対応しようとする、いずれも「生活モデル」に至ることを猪飼周平先生が示されていました。

この講演を聞き、「生活モデル」を科学し、複雑な原因に対する種々の実践に表れてくることを「知」に高める「在宅看護」の「学」の難しさと、その発展の重要性に思いを馳せました。

…小林

ベトナムの現代美術家の作品展に行ってきました。作者のディン・Q・レは、ベトナムの普通の人々の言葉から、ベトナム戦争の「物語」を紡ぐ試みを続けています。米国や日本でどのようにベトナム戦争が描かれ、語られるのかを扱った作品もありました。

レの作品からは、ベトナム人自身の言葉でベトナム人自身の「物語」を語ること、意義と使命を感じていることが読み取れます。他人が語ってくれることもあるけれど、それはあくまでその人の言葉であって、自分たちの言葉にはなりません。

看護師自身が看護を語り、「学」とすることにも、同じような大きな意味があるのではないかなと、思いながらの美術鑑賞でした。…栗原

訪問看護と介護 第20巻 第11号 (通巻233号) 2015年11月15日発行 (毎月1回15日発行)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2015, Printed in Japan

1部定価: 本体1,300円+税 年間購読料 (税抜, 送料弊社負担, 年間12冊): 12,600円 (冊子版)/

15,600円 (冊子+電子版/個人)/17,520円 (冊子+電子版/共有)/12,600円 (電子版/個人)/14,520円 (電子版/共有)

販売部: ☎03-3817-5659 社内案内: ☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室: ☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当: 小林・栗原・早田

✉ houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行なうことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】 (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉ info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は, 株式会社医学書院の登録商標です。